

アルミ缶

参加費:無料

対象:
中高生



リサイクルツアー



日時: 2025年3月28日(金)

工場稼働状況により、日にち変更の可能性があります

当日の集合場所: 9:00 日本アルミニウム協会

東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル7階(東京メトロ銀座駅C6出口直結)
<https://www.aluminum.or.jp/about/tokyomap.html>

このたび一般社団法人日本アルミニウム協会アルミ缶委員会では、中高生を対象に使用済アルミ缶が再びアルミ缶に戻るまでの過程を、工場で見学いただく体験ツアーを開催いたします。SDGsについて学ぶ出発点として、身近な製品のリサイクルについて理解を深める良い機会として、是非ご参加下さい。

参加費:無料(昼食、バスでの移動費用を含む)

定員:30名前後(定員に達し次第締め切り)

申込方法:裏面の申し込み用紙に必要事項を記入の上Eメール添付あるいはFAXにてお送り下さい。後日登録いただいたメールアドレスに詳細をご連絡いたします。



日本アルミニウム協会
東京事務所案内

申込先 / e-mail: alumican@alkyo.jp、FAX: 03-3538-0233

締め切り / 2025年3月15日(土)

当日スケジュール

9:00	アルミ協会東京事務所集合、点呼 / 本日の注意事項等などの説明
9:30	バスに乗車→出発
}	バスの中で動画視聴(アルミ缶のできるまで)
	途中のSAまたは道の駅で昼食
12:00	エス・エス・アルミ茨城工場到着
14:00	同社出発 / バスでアルテミラ結城工場に向かう
14:30	アルテミラ製缶結城工場到着
16:30	同社出発 / バスで帰路
17:30	東京駅着→解散

申込フォーム

学校名	フリガナ	
見学代表者 氏名	フリガナ	
	学年／	電話番号／
	メールアドレス／	
見学者2 氏名	フリガナ	
	学年／	
見学者3 氏名	フリガナ	
	学年／	

●ご記入いただきました個人情報につきましては、本イベントの開催に必要な範囲内でのみ利用いたします。それ以外の目的に利用又は提供することは一切ありません。

見学先概要

アルテミラ製缶株式会社 結城工場



- 結城工場は、1990年に操業を開始し、炭酸飲料で多く使用されている350mlのアルミ缶や、コーヒー飲料などで使用されるアルミボトルを製造しています。2021年から缶に凹凸を付けたエンボス缶のラインを増設し、製造品種がさらに増えました。年間14億本の生産能力を持ち、消費地に近いという立地を生かして多くの製品を製造しています。
- アルミ缶のデザインは円筒の形状になってから曲面に印刷します。1分間に1,600缶という高速で印刷される様子は圧巻です。
- 大量に消費されるアルミ缶は容器全体がアルミニウムで作られているため、そのまま資源としてリサイクルすることができます。結城工場で製造している製品のほとんどが、リサイクルされた原料で製造されており、循環型社会をリードする工場の一つです。

エス・エス・アルミ株式会社 茨城工場



- エス・エス・アルミ茨城工場は1972年に関西軽金属(株)茨城工場としてスタートし、アルミニウムリサイクルで日本のものづくりを支えてきました。
- 使用済みのアルミ缶や、サッシなどのスクラップを溶解し、再び缶や自動車部品などの製品になる地金を製造しています。750℃の溶解炉に原料が投入されるダイナミックな工程と、製品品質を守る技の両面から、リサイクルの現場を感じていただけます。

主催：一般社団法人日本アルミニウム協会 アルミ缶委員会
協賛：アサヒセイレン株式会社、アルテミラ株式会社

■本イベントについてのお問い合わせは下記まで

e-mail : alumican@alkyo.jp

電話 : 03-3538-0229 (アルミ協会企画部)